

1 開発商品の内容

太宰治のふるさとに新たな「走れメロ酢」

(株)阿部工務店が、弘前大学地域共同研究センター、青森県産業技術センターとの共同研究により果実酢を開発。第一弾となるメロン酢を製品化したのち、トマト酢、スイカ酢の開発にも成功し、「走れメロ酢」シリーズとして売り出している。

地場産の素材を活用した同商品は、伝統的な静置発酵法で製造されている。「揺れに弱いため、熟成期間に地震が起きるとそれだけで失敗でした。」と阿部社長。当時頻発していた地震がネックだったものの、一番のこだわりは次の工程にある。「酢酸菌を培養させ、発酵した果汁をきれいにろ過したのちに高温で殺菌するのが通常の製造工程ですが、メロンの味を残すため、低温殺菌にこだわりました。」と、素材が活きる果実酢を目指した。

12月から4月までの生産期間に合わせ、同社のオンラインショップで販売している。いずれも、ド



ろ過しすぎないのが特徴。素材の味が感じられる

レッシング代わりにしたりサワードリンクにしたり、毎日の生活に取り入れやすいと好評だ。「購入していただいたお客様からの意見を取り入れて、現在も商品のブラッシュアップを続けています。」購入者にアンケートを実施し、感想を反映させながら、商品の改良を重ねているという。

2 事業化までの道のり

B級品の活用法

つがる市で温泉施設を経営している同社は、温泉熱を利用してメロンのハウス栽培に取り組んで

いる。「冬の農業として一定の成果を得ている中、傷がついたり規格外のいわゆるB級品の活用法を

模索していました。」価格が下がるのはやむを得ない下位等級品。「低価格で販売するのではなく、これらを利用した2次製品の開発と6次産業化を目指し、当時ブームだった果実酢の開発に取り組むことに。せっかくなら革新的な商品をとということ



温泉熱及び抑制・伸長成長コントロールによる「津軽温泉メロン」の早生栽培



平成23年は1箱8kg入りが100,000円の高値で取引された上位等級品

で、素材が見える、味わえる製法にこだわることになりました。」

平成22年、健康ブームで食酢が注目を浴びる中、産学官連携による本事業がスタートした。

3 助成金活用の経緯とメリット

人・企業とのマッチング支援

公的機関の事業に積極的に参加してきたことで、助成事業についての情報もすんなり入ってきたという。

「元気チャレンジは、商品開発のための研究にかかる旅費にも使えるのがいいですね。」当時、低温殺菌の技術を持つ企業が県内になかったため、助成金を活用して、首都圏をはじめ北海道、四国や九州の企業に自ら出向き、従業員とともにそ

のノウハウを習得した。

「助成金だけでなく、21あおもり産業総合支援センターからはあらゆる人や企業を紹介していただき、たくさんのお会いの中から学ぶことが出来た。今思えば、それが事業成功のポイントだったかもしれません。」多くの人とつながりを持てたことが、事業の推進を図るだけでなく、会社の財産になっていると感じている。

4 今後の事業展開

農業を見直すきっかけに

農業への異業種参入に始まり、2次製品開発、6次産業化とチャレンジを続けてきた同社。今後は、「熟成メロン酢」の開発を計画中だ。年数をかけて熟成させることで、まるやかさが増すのだとか。「地元の津軽金山焼とのコラボもおもしろいかと考えています。」と、さらなるマッチングで付加価値が高まりそうだ。

今後の量産体制と販路開拓について訊いたところ、「量産するつもりはないんです。」と、意外な返答が。「昨今進んでいる若者の農業離れ。メロン作りだけで終わるのではなく、生産から加工、販売とバージョンアップしていくことで、人と接する機会や、勉強する機会が増える。若い人たちに、そう

いったプロセスに夢を感じて、農業に興味をもってもらいたい。そんなきっかけになる商品になってくれたらと思っています。」と話す。利益の追求よりも、農業を見直すきっかけにして欲しいと、要望があれば製造ノウハウを開示するつもりだという。

モノづくりに続く同社のチャレンジは、次世代の人づくりかもしれない。

壺入り熟成酢の誕生が待ち遠しい



株式会社阿部工務店 代表取締役
阿部 祐一さん

●新商品にける熱き思い

「この事業を通して様々な分野の方々と関わっていくうちに、農業のこの先を真剣に考えるようになりました。」建設業から参入し結果を出しながらも、従来のスタイルでは農業の未来はないと考えるようになったという。「この歳になって、農業について真剣に考えられるようになったのが一番の成果かな。」と笑う阿部社長。利益追求ではなく、若者が農業に対して夢や明るい未来を思い描けるビジネスモデルにすること。それが本事業の継続意義と考えている。



株式会社阿部工務店

所在地 五所川原市雑田198-1
TEL 0173(34)8836
URL shopping.tugaru-melon.com
代表者 阿部 祐一
従業員数 17名
資本金 3,775万円
採択年度 平成22年下期

下位等級品を活用した
素材の味が活きる果実酢

【事業主体】株式会社阿部工務店(五所川原市)



寒い時期は、紅茶に大さじ1杯のメロン酢とはちみつを加えたホットメロ酢がオススメだという



あおもり元気企業チャレンジ
助成事業事例集

Challenge



vol.3

2014.3

21あおもり産業総合支援センター



あおもり元気企業チャレンジ
助成事業事例集

Challenge



vol.3
2014.3

(公財)21あおもり産業総合支援センター

〒030-0801 青森市新町2-4-1 青森県共同ビル 7階
TEL 017-777-4066(代表) FAX 017-721-2514
URL <http://www.21aomori.or.jp/>

